

平成16年5月13日

国内株取引への逆指値サービス導入 ～マーケットスピードバージョン5.0の新機能として～

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJ」）は、6月下旬リリース予定のマーケットスピードバージョン5.0の新機能として、国内株取引への逆指値サービスの本格導入を行います。

DLJではこれまで、株価指数先物オプション取引において逆指値サービスを提供してまいりましたが、このたび本格的に国内株取引についても導入を図ります。

■ 目的

逆指値は、個人投資家がより確実かつ有利な投資戦略を実践するための強力な投資ツールです。逆指値注文を活用すると、自分の投資に対し予め安全弁を設定した投資を行うことができます。

例えば、保有する銘柄の株価が思惑と反対に動いた場合、「指定した価格を下回れば売る」といった設定をしておくと、「ロスカット」が可能になり、逆に、保有する銘柄の株価が思惑通りに推移しているのでさらに利益を追求したいが、念のため相場が反転したときに備えて一定の利益は確保しておきたいといった場合にも、「指定した価格を下回れば売る」といった設定をしておくと、「利益確定」が可能になります。

日中仕事が忙しく相場をずっとウォッチすることができない投資家や確実な「ロスカット」「利益確定」を行いたい投資家にとって大変利便性の高いサービスです。デイトレードを行うアクティブな個人投資家から初心者投資家まで幅広い利用者の活用が期待できます。

逆指値とは？

「価格が上昇し、指定した値段以上になれば買い」、「価格が下落し、指定した値段以下になれば売り」とする注文方法です。通常の指値注文ではそれぞれ、「指定した価格以下で買い」、または、「指定した価格以上で売り」とすることと逆の注文方法であることから「逆指値」と呼ばれます。

■ 提供予定の逆指値注文機能

逆指値注文

予め条件として、価格がXX円以上あるいはXX円以下になると指値あるいは成行で発注される注文。

逆指値付通常注文

通常注文と逆指値注文の2つを発注することができる。まず、通常注文が市場発注されるが、出来前に逆指値で指定された条件にヒットすると、通常注文は逆指値として指定された注文に訂正される。

また併せて、約定結果がメール送付される「約定通知メール」のサービスも導入いたします。

DLJでは、強力な投資ツールである「マーケットスピード」、業界最安値水準の新手数料、さらには当該逆指値サービスをラインナップして、国内ネット証券の中でもっとも競争力の高い投資環境を提供いたします。

DLJは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。